

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年7月24日

所属学部／研究科・学科／専攻	情報コミュニケーション学部／情報コミュニケーション学科
留学先国	韓国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 高麗大学 現地言語: 고려대학교
留学期間	2022年2月～2022年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年6月28日
明治大学卒業予定年	2024年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期: 3月上旬～6月下旬    2 学期:    3 学期:    4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	2万人ほど
創立年	1946年

留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	250万	25万円	
食費	150万	15万円	
図書費	10万	10000円	教科書
学用品費	115万	115000円	iPadを現地で購入
携帯・インターネット費	12万	13000円	
現地交通費	35万	3万5000円	バスで通学( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	300万	30万円	現地での旅行費などを含む
被服費	120万	12万円	
医療費	0	0円	
保険費	0	0円	形態:
渡航旅費	50万	47000円	
ビザ申請費	0	0円	
雑費	50万	5万円	日用品など
その他		円	
その他		円	
合計	10900000ウォン	1090000円	

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:成田国際空港 目的地:仁川国際空港 経由地:なし 復路 出発地:仁川国際空港 目的地:関西国際空港 経由地:なし
<b>渡航費用</b>
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:zipair 料金:約 2 万円 _____ 復路 航空会社:jejuair 料金:約 27000 円 _____ ∴合計:約 47000 円
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:zipair・jejuair 公式サイト _____) <input type="checkbox"/> その他( _____)

## 滞在形態関連

<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
<b>2)部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)
<b>3)共有部分</b>
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>4)住居を探した方法:</b>
日本からインターネットで探したアパートに入居したのち、韓国についてからインターネットで家探し&内見をして住居を決定しました。
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
留学前から住むことにしていた住居は、写真で見たものとはかなり違う状態(全体的に汚かったです)だったため、引っ越すことになり、学校が始まってからもかなり忙しかったです。多少は高くなってしまってもエージェントを通したり、少し良いところに住むことなどをお勧めします。また、私を含め学校の寮に落ちている人もかなり見受けられたので、滞在先は事前に探しておくとういと思っています。

## 現地情報

<b>1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
インターネットでチェックしていましたが、何か被害にあうことは全くありませんでした。
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>
駅やバス内にもがあり、便利でした。wi-fi があり、便利でした。
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>
外国人登録証を受け取ったのち、近所の銀行で口座を開設しました。それ以前はデビットカードやクレジットカードを使用していました。
<b>6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。</b>
保険証やデビットカード、薬、コンセントの変換プラグなど。また、韓国のスーパーで売っているものは洗剤などの日用品から食品まですべてが大容量です。そのため、韓国で少量しか使わないであろう物も持っていくと便利です。
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
14単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか?   ありました。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
한국어 고급 I	韓国語高級
科目設置学部・研究科	なし(交換留学生対象)
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面での講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に110分が4回
担当教授	심재경
授業内容	教科書に沿って進められました。語彙や文法を教わることはもちろん、テレビ番組を見る回などもありました。
試験・課題など	テストが4回ほどありました。(20分程度のもの) 期末にはグループごとの発表もありました。
感想を自由記入	履修者に日本人が多く、週に4回も授業があったため、友人がたくさんできました。先生もとても親切で毎回の授業が楽しかったです。また、ネイティブレベルの韓国語表現も学ぶことができ、とてもよかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
학업한국어말하기	学業韓国語会話
科目設置学部・研究科	なし(外国人学生対象)
履修期間	1 学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面での講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に110分が2回
担当教授	곽도형
授業内容	相手に言いたいことをうまく伝える方法や説得する方法・姿勢について学びました。講義よりは発表や討論の準備をベースに授業が進められました。
試験・課題など	試験の代わりに、個人の発表とグループごとの討論がありました。課題は大変なものではなく、発表や討論の進行状況・感想を書く程度でした。
感想を自由記入	履修者に交換留学生がおらず不安な面もありましたが、先生も優しく教えてくださり、楽しく授業を受けられました。課題に関しては、発表準備と討論準備の負担が大きく、少し大変でしたが良い経験となりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
일본고대사		日本古代史	
科目設置学部・研究科	歴史教育科		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面での講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	정순일		
授業内容	縄文時代から江戸時代までの歴史を学びました。授業中のグループワークや発表は特になく、講義と質疑応答が中心でした。		
試験・課題など	中間試験と期末試験ともに筆記試験がありました。授業中に試験のヒントがあるので、そこまで難しい問題はありませんでした。期末課題は指定された本を読み、要約・感想を A4 で 5 枚提出でした。		
感想を自由記入	この授業は現地学生しかおらず友達を作りづらかったのですが、先生がとても親切に気遣ってくださいました。授業内で質問されることが多く緊張する場面も多かったのですが、外国で日本史を学ぶというとても貴重な経験ができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
한국사입문		韓国史入門	
科目設置学部・研究科	韓国史学科		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面での講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が2回		
担当教授	정병욱		
授業内容	古代から現代までの韓国史を学びました。近現代史がメインの授業で、歴史上の重大事件などを扱うことが多かったです。		
試験・課題など	中間試験・期末試験どちらも 30 行の記述問題でした。課題は 1 度だけあり、指定教材の割り振られたページを読んで、要約・感想を 1 枚程度記述し、授業内で発表しました。		
感想を自由記入	予備知識がなかったため、テスト勉強が大変でしたが、韓国語の勉強にもなってとても刺激を受けました。また、グループワークがないため友達は作りにくかったのですが、先生は非常に親切でした。日本では学ぶことのない韓国の近・現代史が授業内容だったので、毎回の授業が印象深かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
일본어교과교육론		日本語教科教育論	
科目設置学部・研究科	日語日文学科		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面での講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	조연남		
授業内容	第 2 言語として日本語を学習する際のより良い教育法や学習法についての講義でした。先生の講義はすべて日本語で、グループワークの時のみ、韓国語を使用しました。講義とグループワークが中心でした。		
試験・課題など	グループごとにテーマを決めて発表・記述式の試験が1回ずつありました。テストは少し難しかったですが、評価における比重はそれほど重くなかったので問題ありませんでした。また、期末課題は授業の要約と感想を A4 で 3 枚ほどでした。		
感想を自由記入	グループワークのメンバーが韓国人・中国人・日本人と多様だったため、意思疎通がうまくいかないこともありましたが、楽しく授業を受けることができました。日本人はもちろん、日本に関心のある履修者が多いので、友達が作りやすかったです。		

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
マイナビなどの就活アプリ
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
希望する業界はまだ未定ですが、韓国と関連のある会社で働きたいと考えています。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
私は 1 年間留学に行きたかったものの、就職活動に不安があり 1 学期のみ留学しましたが、現地で就活している人も多くいたので、留学のせいで就職活動に影響が出るといったことはほとんどないと思います。私が留学のおかげで自分は韓国と関わりのある仕事をしたいと考えたように、皆さんも留学をきっかけに新たな気づきを得ることができると思います。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	9月：選考(面接)・TOPIKの勉強
	10月～12月	10月：TOPIK受験・出願 11月：留学準備 12月：ビザ申請
留学開始年	1月～3月	1月：ビザ取得・寮申し込み 2月：渡航・韓国で予防接種 3月：引っ越し・中間試験勉強
	4月～7月	4月：中間試験 5月：学祭・期末試験勉強 6月：期末試験
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は高校生の頃、韓国に約2週間ほど短期留学をした経験があるのですが、その際に韓国の人たちともっと交流してみたい！と思うようになり、韓国への留学を目指すようになりました。留学先を選ぶ際は、韓国人や留学生との交流を最優先に考えていたので、留学生をたくさん受け入れており、現地学生との交流プログラムもたくさんある高麗大学を選択しました。

実際に、高麗大学では主に2つの交流プログラムがあり、1つは交換留学生は自動的に加入するKUBAというもので、もう1つは希望者のみが参加するLTEプログラムというものでした。

KUBAでは、グループごとに分かれて定期的な交流を行いました。また、ISFというイベントでは国ごとに伝統衣装を着たり、出店を運営することもありました。他にも、運動会やサッカー大会などのイベントがあり、留学生との交流ができました。

もう1つのLTEでは、韓国人学生と交換留学生でペアになって各自言語交換を行うという趣旨でしたが、ほとんどのペアが韓国語のみで交流していたように感じます。また、プログラム内容は自由に決めることができるため、私たちは毎週末どこかに遊びに行ったり、ご飯を食べに行ったりしていました。留学中は現地の学生と仲良くなる機会が意外と少なかったため、このプログラムのおかげで韓国人の友人を作ることができ、とても良かったです。

このように、高麗大学ではたくさんのイベントが行われていました。中でも印象的なのは5日間にわたる学祭で、さまざまな出店やサークルの公演だけでなく、有名な芸能人もたくさん来るので、非常に盛り上がりました。最終日は大きい運動場で行われ、皆で赤いTシャツを着て応援をしたり、芸能人の公演を見たりと非常に楽しかったです。

最後に、留学中は楽しいことだけでなく、予期せぬアクシデントもたくさん起こりましたが、その分とても充実した生活を送ることができました。学校の授業自体も大変なことが多かったのですが、皆で旅行に出かけたり、日本に帰ってきてからも頻りに会うような友人ができたので、あの時頑張った良かったなと本当に思います。準備の過程で不安なこともあるかもしれませんが、最後まであきらめずに頑張れば、楽しい留学生活を送ることができると思います。頑張ってください！